

## 5. おわりに

今回のテーマは「産業と気象」、「メディアと気象」の2本立てであり、巾広くバラエティーに富んだ内容であったと思う。また、つい欲張りになってしまうのだが、学問的な気象の立場からの発表があっても、面白かったように思われた。そして、このような学際的な催しがこれからさらに増えると気象業界にとっても良いのではないかと思った。最後に、シンポジウムでの新田先生の話で終わることにする。「これからの気象

のニーズは、ますますマイクロなものになっていくであろう。このような、国際的な会合で情報交換が進めば、将来的には、外国のテレビ局が日本に進出したり、その逆も考えられる。科学的に見ると、天気予報はどこかに限界があるが、先端技術を駆使し情報を提供する側が処理の仕方、料理の仕方を考えれば、より新しいニーズを掘り起こしていかれるし、それに応えていけるのではないだろうか。」

---

## 第14回（平成9年度）井上学術賞受賞候補者推薦要項

財団法人 井上科学振興財団

### 1. 候補者の対象

自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた研究者。ただし、年齢が平成9年9月20日現在で50歳未満の研究者に限ります。

### 2. 学術賞

本賞：賞状及び金メダル

副賞：200万円

受賞件数は5件以内とします。

(注) 受賞者は、原則として1件につき1人とし、特に複数であることを必要とするときは、それらの研究者の寄与が同等であることを示してください。ただし、この場合についても1件として取り扱います。

### 3. 推薦依頼先

関係30学会、並びに当財団の役員・評議員に推薦を依頼します。

### 4. 推薦件数

各推薦学会または各推薦者から、それぞれ1件とし

ます。

### 5. 提出方法

所定の推薦書用紙に必要事項を記載し、写し2部を添えて（計3部を）当財団あてに提出願います。

### 6. 締切期日

平成9年9月20日（土）

### 7. 選考方法

当財団の選考委員会において選考し、理事会において決定します。

### 8. 学術賞の贈呈

平成10年2月4日（水）の予定

（選考の結果は、平成9年12月中旬に推薦者にお知らせします。）

### 9. 推薦書提出先及び連絡先

〒150 東京都渋谷区猿楽町11番20号

財団法人 井上科学振興財団

TEL : 03-3477-2738

FAX : 03-3477-2747